

交通指導取締りの検証結果及び速度取締り指針

交通指導取締りの検証結果

交通事故と交通指導取締りの状況

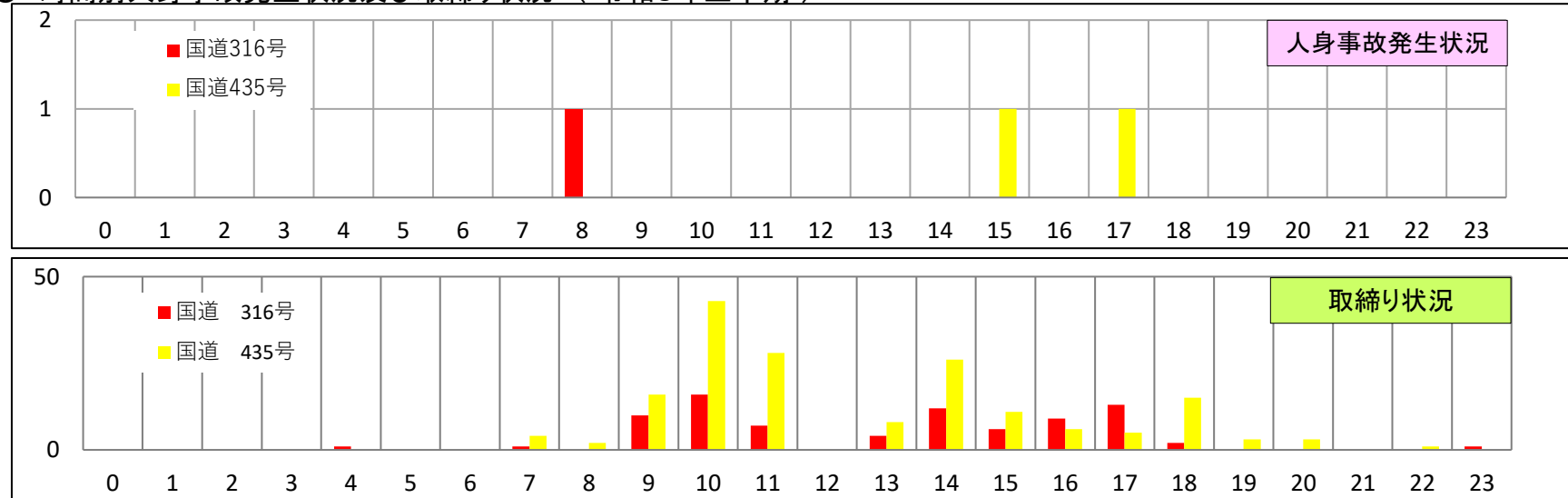
○ 人身事故発生状況

	総件数	人身	物損	死者数	負傷者	重傷	軽傷
R3上半期	306	8	298		10	2	8
R2下半期	323	14	309	1	22	6	16
増減	-17	-6	-11	-1	-12	-4	-8

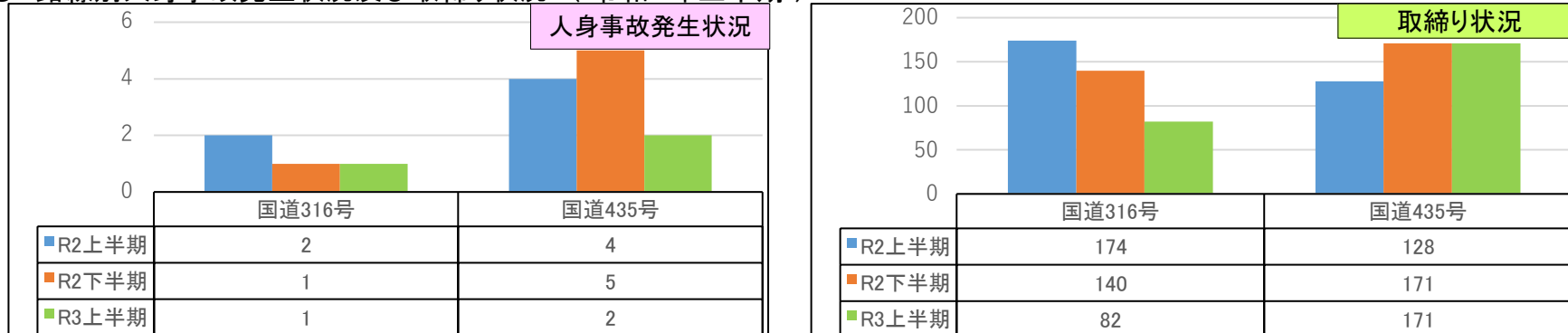
○ 取締り状況

	総件数	無免許	飲酒	速度	歩妨	信号	一停
R3上半期	665	1	1	98	100	39	220
R2下半期	645	2	1	167	16	65	195
増減	20	-1	0	-69	84	-26	25

○ 時間別人身事故発生状況及び取締り状況（令和3年上半期）



○ 路線別人身事故発生状況及び取締り状況（令和3年上半期）



取締り検証結果

- 国道を中心に取締りを推進した結果、令和3年上半期の全体の交通事故件数は、物損事故298件（-11）、死亡事故0件（-1）、人身事故8件（-6）といずれも減少しました。路線別での人身事故発生状況は、国道435号が2件（-3）、国道316号が1件（±0）と国道全体での発生件数は減少し、県道・市道においても発生が集中する路線はありませんでした。
- 最も人身事故の件数が多い国道435号における取締り件数に増減はありませんでした。人身事故の多い時間帯である14～18時の取締りを強化した結果、その時間帯での人身事故の件数が減少しました。

取締り方針

- 前方不注視等の安全運転義務違反による事故割合が高いため、人身事故の件数が多い国道を中心とした速度取締りや交差点における信号無視、横断歩行者等妨害等違反の取締りを強化します。
- 飲酒運転、無免許運転等の悪質交通違反の取締りを強化します。

速度取締り指針

速度違反の現状

- 人身事故の発生が多い国道435号、交通量の多い国道316号を中心とした速度取締りを強化します。
- 通学路（ゾーン30）を中心に「可搬式オービス」を活用した速度取締りを実施します。

速度取締りの重点

★ 重点路線以外の場所、時間帯であっても、取締りを実施することがあります。

重点路線	重点時間帯	区域	規制速度
国道435号	7:00～19:00	伊佐・美東・豊田前地区	60km/h
国道316号	7:00～19:00	大嶺・東厚保地区	60km/h
ゾーン30	通学・下校時間帯	大嶺地区	30km/h